

月	編	配当時間	学習内容	学習のねらい	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価の方法	
4月	第1編 公共の扉をひらく	7	第1章 公共的な空間をつくる私たち		生涯における青年期の意義や、現代社会における青年の状況について理解し、その基本的な知識を身につけている。 先哲の説く在り方・生き方について理解を深め、先哲の著した原典資料を適切に活用し、その思想に関する基本的な知識を身につけている。	自己の内面形成と社会とのかわりに着目させながら、自己形成の課題について考察し、適切に言語で表現することができる。 先哲の説く在り方・生き方に触れて考えたことを、自らの言葉で適切に表現している。	公共的な空間を作る私たちについて、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	【知識・技能】【思考・判断・表現】統計データ・新聞・原典資料・芸術作品などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【主体的な態度】ディスカッション、プレゼンテーション、レポート	
			1 青年期の心理と課題						
			FILE 1 職業の選択とライフコース						
			FILE 2 伝統文化を受け継ぐ主体として						
			2 哲学の始源と発展ーギリシア思想						
			3 唯一神の教え						
			4 東洋の宗教と思想(1)ー仏教						
			5 東洋の宗教と思想(2)ー儒教						
		5	6 日本の風土と神仏への信仰		・青年期の特徴と発達課題、様々な人間の心の在り方について理解させ、豊かな自己形成に向けて、他者と共によりよく生きる自己の生き方についての思索を深める。 ・ギリシア哲学や宗教の学習を通して、「幸福」「愛」「徳」などの観点から、人間としての在り方生き方について、東洋の思想や宗教と対比させながら思索させるとともに、人生における宗教や芸術のもつ意義について理解させる。 ・日本の思想が我が国の風土や伝統、外来思想の影響を受けながら形成されてきたことを理解させ、国際社会に生きる日本人としての自己の在り方生き方について多面的・多角的に考察させる。	近現代の思想家の在り方・生き方について理解を深め、その思想に関する基本的な知識を身につけている。 人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取っている。 行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。	倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。 先哲の思考に倣い、たとえば演繹法や帰納法を用い、科学的・論理的な判断をし、言語表現している。 資料を読み取り、先哲の思想を比較対比して、その違いを表現することができる。	公共的な空間を作る人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	【知識・技能】【思考・判断・表現】ケーススタディ、新聞などからの読み取り、ワークシート、定期テスト 【主体的な態度】ディスカッション、プレゼンテーション、レポート
			第2章 公共的な空間と人間						
			1 近代的人間像の誕生(1)ー近代の始まり						
			2 近代的人間像の誕生(2)ー科学的な思考						
			3 国家社会と人間性(1)ー義務論と功利主義						
			FILE 3 徳倫理学の問題提起						
5	4 国家社会と人間性(2)ーヘーゲルとマルクス		・ヒューマニズムや宗教改革、経験論や合理論などの科学的な思考、ヘーゲルやマルクス、実存主義などの近代思想を通して、自然と人間との関わりを理解させ、社会の在り方と人間としての在り方生き方について多面的・多角的に考察させる。 ・カントの思考と功利主義の考え方の理解をもとに、社会の構成員としての自己を意識させるとともに、「幸福」「正義」「公正」などの観点から、他者との関わりや社会のあり方について考察させる。	行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。	先哲の思考に倣い、たとえば演繹法や帰納法を用い、科学的・論理的な判断をし、言語表現している。 資料を読み取り、先哲の思想を比較対比して、その違いを表現することができる。	公共的な空間を作る人間としての在り方生き方について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	【知識・技能】【思考・判断・表現】ケーススタディ、新聞などからの読み取り、ワークシート、定期テスト 【主体的な態度】ディスカッション、プレゼンテーション、レポート		
	5 国家社会と人間性(3)ー実存主義								
	FILE 4 対話の意義ー思想家の対話に学ぶ								
6月	第1編 公共の扉をひらく	4	第3章 公共的な空間と基本的原理		人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 生命科学や科学技術の進展に伴い、様々な課題が生じてきていることを理解し、その基本的な知識を身につけている。 環境に関わる政治・経済体制や倫理観の重要性を理解し、その基本的な知識を身につけている。	幸福、正義、公正などに着目して、公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 「生命」「環境」「人権」といった人類の課題について、資料を比較検討し、自分の考えを表明している。	公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に、思考実験などの概念的な枠組みを自ら活用して、見方・考え方を深め、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	【知識・技能】【思考・判断・表現】原典資料・著作物などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【主体的な態度】ディスカッション、レポート	
			1 公共性の復権と他者についての思考						
			2 公正な社会と個人ー現代の政治思想						
			PLUS① フェミニズム						
			3 生命倫理						
			FILE 5 代理出産を認めるべきか						
			PLUS② ケアの倫理						
			4 環境倫理						
		6	FILE 6 環境を守るために何ができるか		・ハーバーマスやアーレント、ロールズらの政治理論を理解させ、構造主義や他者との関わりを尊重する思想考察しながら、「公共的な空間」における「社会的存在」としての人間の在り方生き方について考察させる。 ・生命科学や医療技術の進展にもなって生じた倫理的課題から、生きることの意義について思索させ、社会のあり方について考察させる。 ・深刻化する環境問題とその解決に向けた取り組みを理解させ、地球規模の課題を身近な地域の問題として捉え、社会の構成員として生きる自己のあり方について考察させる。	行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。	先哲の思考に倣い、たとえば演繹法や帰納法を用い、科学的・論理的な判断をし、言語表現している。 資料を読み取り、先哲の思想を比較対比して、その違いを表現することができる。	公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に、思考実験などの概念的な枠組みを自ら活用して、見方・考え方を深め、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	【知識・技能】【思考・判断・表現】原典資料・著作物などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【主体的な態度】ディスカッション、レポート
7月	第2編 基本的人権	2	第1章 民主政治の原理と法の支配		近代民主主義国家の成立や基本的な原理を、政治体制の比較をしたり、関係する諸資料などから適切に考察し、その基本的な知識を身につけている。	近代民主主義国家における課題を見出し、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。	現代の近代民主主義国家に対する関心を高め、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。	【知識・技能】憲法・原典資料などからの読み取り、ワークシート、定期テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ディスカッション、レポート	
			1 近代国家と立憲主義						
			FILE 7 法の意義と役割						
			2 民主政治の進展と現代の民主政治						
			PLUS③ 世界の政治制度						
		4	第2章 人権の尊重と日本国憲法		日本国憲法の成立について、その歴史的背景と経緯を理解している。日本国憲法の人権規定や新しい人権、人権諸条約などの内容とともに、基本的人権の具体的な意味と法の支配、立憲主義の概念を理解している。 憲法の平和主義について、その内容や、今日の安全保障をめぐる	憲法の人権保障について、法の支配、個人の尊重を基礎に考察しており、権利をめぐる様々な立場を踏まえて考察し、判断し、表現している。 また、平和主義と今日の安全保障政策の課題や方向性について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な見方を踏ま	憲法と人権に関心を持ち、自己の生き方と結び付けて考察しようとしている。 国際協調と平和主義を基礎とする日本の安全保障と自己の生き方を結び付けて関心を高めている。	【知識・技能】憲法・人権諸条約・新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ディスカッション、作文	
			1 日本国憲法の成立						
			2 日本国憲法の三大原理と人権保障						
			3 平和主義と安全保障						
			FILE 8 沖縄の米軍基地と本土の目						
			4 平等権						

月	編 の 尊 重 と 法	配 当 時 間	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	主体的に学習に取り組む 態度	評価の方法							
9月		9	5 自由権	る安全保障情勢の変化を踏まえ、日本の在り方について多面的・多角的に考察させる。 ・日本国憲法が保障している基本的人権の内容を通して、政治制度との関わりについて考察させ、個人の尊厳、自由、平等などの社会的価値について理解を深めさせる。 ・現代の社会変化を踏まえ、基本的人権を拡充するものとして主張されている新しい人権や、国際社会における人権に関する諸条約の意義を考察させる。	る情勢について理解している。	えて判断している。									
			FILE9 政教分離と信教の自由について考えよう												
			FILE10 クォータ制について考えよう												
			6 社会権												
			7 参政権の保障と国務請求権												
			8 新しい人権												
			FILE11 家族形態の変化と価値観の多様化												
			9 グローバル化と国際人権												
			FILE12 憲法改正について考えよう												
			9月						3	第1章 世論の形成と政治参加			現代の民主政治と政治参加に関する諸資料を効果的に活用し、民主政治と政治参加に対する理解を深め、情報モラルと世論形成に関する基本的な知識を身につけている。 また、選挙について諸資料を収集して、求める課題についての情報を読み取り、選挙と政党についての知識を身につけ、現状を理解している。	現代の民主政治と政治参加から課題を見出し、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、多面的・多角的に考察し、適切に表現している。また、国民の政治参加について、幸福、正義、公正の観点から考察して判断できる。	現代の民主政治と政治参加に対する関心を高め、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について考察しようとしている。
1 世論の形成と民主社会															
2 政治参加と民主主義															
3 選挙と政党															
FILE13 選挙に行こう！															
FILE14 情報モラルについて考えよう															
10月	第3編 現代の民主	5		第2章 日本の政治機構			国会や内閣や裁判所についての諸資料を収集し、資料から課題を読み取り、立法や行政のしくみ、政治の現状についての知識を身につけ、理解している。 司法や地方自治について諸資料を収集して、情報を読み取り、知識を身につけ、現状や課題について理解している。	立法や行政、司法の課題について、多面的・多角的に考察し、判断し、適切に表現している。 司法や地方自治など、国民の政治参加について、幸福、正義、公正の観点から考察して判断できる。		立法、行政、司法、地方自治について自己の生活と結び付け、社会における課題を解決するため、政治参加の意欲を高めている。	【知識・技能】憲法・新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【主体的な態度】【思考・判断・表現】ディスカッション、模擬活動（模擬国会や模擬裁判など）				
				1 国会の役割としくみ											
			2 内閣と行政機関												
			FILE15 日本の議院内閣制の現状												
			3 裁判所の役割としくみ												
			4 市民生活と司法参加												
			FILE16 裁判員制度と司法参加												
			FILE17 刑罰・更生と死刑制度												
			5 地方自治と住民の生活												
			FILE18 外国人住民の多い街												

月	編	配当時間	学習内容	学習のねらい	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価の方法
1 1 月	政治と社会参画	5	第3章 国際政治のしくみと役割		国際社会の基本的な考え方や国際連合などの諸資料を活用して、国際社会のしくみを調べることができる。	国際社会において幸福、正義、公正の観点から諸問題への見解を表現し、多様な意見を踏まえて判断している。	国際社会における主権国家間の関係に関心を持ち、国際社会の動向に主体的に考察しようとしている。	【知識・技能】国連・外務省資料や新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ディスカッション、模擬活動(模擬国連など)
			1 国際政治の成り立ち					
			2 国際連合の設立とその役割	・国際社会の変遷、人権、国家主権、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割について理解させ、国際社会が抱える課題を考察させる。				
			FILE19 国際連合の課題					
			3 冷戦とその終焉	・冷戦後の国際社会の変化、冷戦後の軍縮や核兵器廃絶などに関する国際的な取り組みについて理解させ、グローバル化が進展する国際社会の在り方や課題を多角的・多面的に考察する。				
			4 冷戦終結後の世界					
			PLUS④ 地域統合－ヨーロッパの統合					
		5 軍縮と安全保障						
		4	第4章 国際政治の現状と課題		戦後の国際政治に関する諸資料を収集し、分析し、国際政治の変化を理解することができる。戦後の国際政治の動きや現代の国際紛争、民族・難民問題や安全保障問題などについて基本的な知識を身に付け、今日の国際情勢について理解している。	戦後の国際政治の動向を考察し、多様な意見を踏まえて判断し、国際問題について見解を表現している。	戦後の国際政治の動向に関心を持ち、日本の在り方と結び付けて考察しようとしている。	【知識・技能】国連・外務省資料や新聞などからの読み取り、ワークシート、定期テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ケーススタディ、ディスカッション、レポート
			1 現代の紛争					
			2 多文化・多民族社会に向けて	・現代の国際紛争の諸要因について理解させ、その対立を解消するために、多文化共生の観点から調整し協調することが国際政治に必要とされることを理解させる。				
			3 移民と難民	・平和主義と国際協調の立場から、日本の安全保障や国際貢献の在り方について多面的・多角的に考察させる。				
			FILE20 パレスチナ問題について考えよう					
			FILE21 難民問題－事例から考える					
4 日本の戦後外交と課題								
FILE22 原爆の記憶とその継承								
1 2 月	4	第1章 私たちと経済活動		私たちの生活における経済の役割について、学習に役立つ情報を様々なメディアから適切に選択し、特に消費者の権利と責任・契約・職業選択などの項目について理解している。	私たちの生活における経済の役割について、多面的に考察し、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。	私たちの生活における経済の役割について、その社会に生きる自らの生活や考えのレベルで考察しようとしている。	【知識・技能】新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ケーススタディ、ディスカッション、レポート	
		1 私たちの生活と経済社会						
		2 私たちの仕事と社会－職業選択	・私たちの生活における経済の役割について理解させる。その際、職業選択、労働者の権利、消費者の権利と責任などについての基本的な知識を身に付けさせ、経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察させる。					
		3 労働者としての私たち						
		4 消費者としての私たち						
		FILE23 消費者の権利と責任						

月	編	配当 時間	学習内容	学習のねらい	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む 態度	評価の方法
1月	第4編	現代の経済社会と国民生活	10	第2章 経済社会のしくみと役割 1 社会のしくみとしての市場と経済主体 2 市場の機能 PLUS⑤ 価格の決め方と需要曲線・供給曲線のシフト 3 市場機能と政府の役割 FILE24 市場の失敗 PLUS⑥ 経済社会の変容 4 企業の役割と意義 PLUS⑦ 産業保護の意義と課題－農業と中小企業 FILE25 もしも会社をつくるなら 5 金融とそのはたらき FILE26 人生とお金－リスクとリターンを考える 6 金融政策－日本銀行の役割 FILE27 企業の経営状態を知るには 7 政府のはたらき(1) ー租税と財政 8 政府のはたらき(2) ー社会保障の役割 9 少子高齢化と財政の維持可能性 FILE28 財政再建をどのように進めるか FILE29 少子高齢化と社会保障の問題を考える 10 GDPと付加価値の考え方 FILE30 豊かな社会と経済指標 PLUS⑧ 日本経済のあゆみ FILE31 循環型社会と公害防止	現代の市場や企業などの経済活動の在り方について、学習に役立つ情報を様々なメディアから適切に選択し、諸資料を分析し、効果的に活用している。 市場経済のしくみや企業や雇用などの現状についての基本的な知識を身につけ、その課題について理解している。	現代の市場や日本の企業の課題や問題について、多面的に考察し、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。	現代の市場経済の動向や企業や雇用などの問題に関心を持ち、自己の生き方に結びつけて考察しようとしている。	【知識・技能】新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ケーススタディ、ディスカッション、プレゼンテーション、模擬活動(模擬投資、模擬起業など)
			4	第3章 国際経済の現状と課題 1 国際取り引きと外国為替・国際収支 PLUS⑨ 国際収支の読み取り方 2 自由経済とグローバル化 FILE32 限りある資源とエネルギー 持続可能な社会のために 3 世界経済の課題 FILE33 中国とインド 世界経済における地位 4 持続可能な開発と国際貢献 FILE34 学びと経済	国際経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。また、それを踏まえて国際経済についての基本的な知識を身につけ、その課題について理解している。	国際経済に関する諸問題や、国際的な経済協力の必要性、国際社会における日本の経済的役割について、多面的・多角的に考察し、適切に表現している。	国際経済に関する諸問題に高い関心を示し、国際的な経済協力の必要性や国際社会における日本の経済的役割について自ら進んで考察しようとしている。	【知識・技能】統計データ・新聞などからの読み取り、ワークシート、小テスト 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ケーススタディ、ディスカッション、レポート
3月	第5編	社会をつつくる持続可能な	3	課題探究のスキル Theme 1 人間は人工知能(AI)とどのように共存すればよいか？ Theme 2 何のために環境を守るのか？ Theme 3 食料と水資源の配分をどう考えるか？	・これまでの学習を基礎に、人工知能、環境、人口と資源・食料問題について、「幸福」「正義」「公正」などの観点から課題を見出し、その解決策を多面的・多角的に考察させる。 ・持続可能な社会づくりを担う、公共の精神をもった自立した主体として、主体的に社会に参画し、共に生きる社会を築くという姿勢を身につけさせる。	これまでの学習をもとに、現代社会の課題である、人工知能、環境、人口と資源・食料問題について、「幸福」「正義」「公正」などの観点から課題を見出し、その解決策を多面的・多角的に考察し、これまでの学習内容を効果的に活用して表現している。	現代社会の課題について、これまでの学習内容を効果的に活用して考察しようとしている。また、持続可能な社会づくりを担う、自立した主体として、主体的に社会に参画しようとしている。	【知識・技能】統計データ、著作物、新聞などからの読み取り、ワークシート 【思考・判断・表現】【主体的な態度】ケーススタディ、ディスカッション、プレゼンテーション、レポート